

ご町内の皆さん、日本共産党です。この場をお借りしてしばらく訴えをさせていただきます。どうかご協力をお願いいたします。

北朝鮮が先月の核実験につづいて、ミサイルを発射したことは、国連安保理決議に違反し、世界の平和と安全をおびやかす許されない行為です。日本共産党は北朝鮮の行為をきびしく非難し、抗議をおこないました。いま大切なことは、北朝鮮に対する軍事的な対応をエスカレートさせるのではなく、国際社会が一致して、政治の力、外交の力を強めて、北朝鮮に核兵器やミサイルを放棄させるために、実効ある手立てをとることではないでしょうか。

ご町内のみなさん、昨年9月に安倍政権が強行した「安保法制」は、自衛隊が世界のどこでもアメリカと一緒にになって武力を行使できる戦争法です。今月19日には、日本共産党、民主党、維新の党、社民党、生活の党の野党5党で、安保法制＝戦争法廃止法案を国会に共同提出するはこびとなりました。日本共産党は党派をこえて力をあわせ、憲法違反の戦争法の廃止、立憲主義をとりもどすために全力をつくします。

ご町内のみなさん、戦争法の現実的な危険性が明らかになってきました。いま自衛隊がPKO部隊として派兵されている南スーダンでは、武力衝突が頻繁におこっています。戦争法によってPKO部隊の任務が拡大されれば、戦後はじめて外国人を殺し、戦死者を出す可能性がうんと高まるのです。また、過激組織IS（アイ・エス）に対して、アメリカなどの「有志連合」は軍事作戦を強めています。戦争法によってこの軍事作戦に自衛隊が参加することが可能になりました。いまアメリカから支援要請があれば、それを受けたかどうかは日本政府の腹一つで決まります。安倍首相は「断る」と言いましたが、何の保障もありません。

ご町内のみなさん、安倍首相は最近の国会答弁で、7割の憲法学者が自衛隊を憲法違反だと考えている状況をなくすべきだとのべ、「戦力をもたない」ことを決めている憲法9条2項を変えるんだと、繰り返し述べています。それならばまず、95%の憲法学者が憲法違反だと断じた「安保法制」・戦争法を廃止するべきではないでしょうか。

ご町内のみなさん、「安保法制」・戦争法は一刻も早く廃止に追い込みましょう。そして憲法改悪のたくらみをなんとしても阻止しましょう。力ギをにぎるのは国民の世論です。日本共産党は市民団体のみなさんと力をあわせて「戦争法廃止2千万人署名」にとりこんでいます。今年の5月3日、憲法記念日までに2千万人の方から署名を集めようと全国でとりこんでいます。ぜひご協力をお願いいたします。

日本共産党は、憲法9条を生かして、日本の平和と安全を守る道を提案しています。7月の参議院選挙では日本共産党とわたなべ結へ、みんなの大きなご支援を心からよびかけます。日本共産党が発行する「しんぶん赤旗」をぜひお読み下さい。

ご町内のみなさん、2月\_\_\_\_日\_\_\_\_曜日、\_\_\_\_時\_\_\_\_分から\_\_\_\_\_で「日本共産党のつどい」をひらきます。また、3月18日には大阪市立体育館で志位和夫委員長をむかえて演説会をひらきます。ぜひお越し下さい。